

岡山市のこれまでの主な取り組み

1 これまでの経緯

平成 28 年度～令和 2 年度

岡山県中学校夜間学級調査研究委員会に委員として参加

令和元年 6 月～10 月

岡山市市民協働推進モデル事業として、岡山に夜間中学校をつくる会と協働し、「夜間中学校に関するニーズ調査等」を実施（令和 2 年 1 月、調査報告書を公表）

令和 2 年 7 月

岡山市教育委員会が市内 2 か所で夜間教室を開室

令和 3 年 1 月

令和 3 年度からの 5 年間で全都道府県と政令指定都市へ夜間中学を設置する方針を衆議院予算委員会で首相が示したことを踏まえ、夜間中学を設置した場合には、安定した運営を行うため、継続的に生徒を確保することや教職員の配置及びその費用負担等も課題になることから、夜間教室の参加者へのニーズ把握を継続するとともに、引き続き、国や他の自治体の取組を把握しながら、夜間中学設置に関する検討を進めることとした。

令和 3 年 8 月

令和 7 年までの夜間中学設置に向けて検討組織を立ち上げることを市長が表明

令和 3 年 10 月

第 1 回夜間中学設置検討会議を開催

令和 3 年 11 月

広島市立二葉中学校夜間学級を視察

令和 4 年 2 月

第 2 回夜間中学設置検討会議を開催

令和 4 年 7 月

第 3 回夜間中学設置検討会議を開催

令和 4 年 8 月

夜間中学授業体験会を開催

2 夜間教室

(1) 経緯

令和元年度に実施した「夜間中学に関するニーズ調査結果」をふまえ、義務教育段階の学び直しのニーズへの対応とともに、継続して夜間中学の入学希望者を把握するため、令和2年度に、岡山市夜間教室を市内2か所に開室した。

(2) 開室日時

毎月2回 午後6時から午後8時30分

(3) 受講要件

夜間教室の受講要件は、岡山市に在住又は在勤の者であって、かつ、次の各号に掲げる要件のいずれかを満たすものとする。

- ① 義務教育を修了しないまま学齢期を経過した者
- ② 不登校など様々な事情から実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者で、夜間教室で学び直すことを希望する者
- ③ 外国籍の者で、本国や日本で十分な教育を受けられなかった者

(4) 受講状況

教室名	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (9月現在)
笹が瀬教室	4	6	6
百間教室	6	8	8
合計	10	14	14

3 夜間中学に関する広報活動

○ホームページ

- ・教育委員会就学課ホームページに、夜間中学に関するページを常時掲載

○チラシ、市民の広場等の活用

- ・市内公共施設に夜間中学に関するチラシを設置するとともに、全戸配布している広報紙「市民のひろば おかやま」に夜間中学を紹介する記事を掲載
- ・デジタルサイネージやラジオ、SNSを活用

○授業体験会

- ・令和4年8月23日(火) 17時～19時 西川アイプラザで実施
- ・17名参加
- ・音楽(箏)、外国語(英語)の授業体験
- ・アンケート結果: 8割の方が「夜間中学に通ってみたい」と回答